

### バーベキューで交流 マッサージの無料体験も

3月7日(日) 11時30分より、球磨村総合運動公園さくらドームにてバーベキューで火の国未来づくりネットワークによる交流会イベントが開かれた。

会場には、仮設住宅に住む住民ら150人ほどが参加した。一勝地の豚肉や鶏肉、野菜、また一勝地のヤマメなどスタンプ50人ほどで振る舞っていた。住民は友人と食事をしながら近況を語り楽しんでいた。グラント仮設住宅のみんなの家では、疲れた体を癒す「マッサージ無料体験」が行われ大盛況だった。



食事を楽しむ住民とスタッフ

火の国未来づくりネットワークは「復興まちづくり」をテーマに様々な交流による活動を行っている。

同ネットワークに加盟している人吉球磨地域ブロックひとくまねっと」ブロック長(田舎の体験交流館さんがうら施設長)の小川聡さんは「村民みんなが被災者。災害以降、少しずつ被災者も笑顔が見えるようになってきた。みんなで話し合える居場所づくりが出来れば」と話し、様々な活動に取り組んでいる。



渡小学校運動場に久しぶりに掲揚された国旗、村旗、校旗が応援旗に見えた



流出した球磨川の相良橋の架橋工事が着々と進んでいる。待ち遠しい!

### 思いのままに

令和2年の豪雨災害による被災された方々に  
対しお見舞い申し上げます。

今、支え合い活動の中で各仮設を相談員の方と訪問しておりますが、八ヶ月経った日々皆様が少し明るくなられた様な気が致します。まだまだ心の中では大変なものと思えますが、笑顔がある方も事実です。

そして、早く住宅、バスとかの問題が解決れば希望が出るのにとの声も聞かれました。又災害後、渡小学校が使用できないほどの被害を受け、児童たちも今、一勝地の仮設校舎に登校しています。学校のチャイム、校庭からの児童たちの大きな楽しそうな声が消えました。実に淋しい思いです。児童たちの地域に与える影響は大きいと思います。球磨村の早目の復興に期待したいと思います。

(佳彩)

(原文のまま)



今年は例年より早い満開の毎床大桜



土砂が堆積した田んぼ一面に咲く菜の花

毎年咲く毎床大桜 いつもと違った田んぼに咲いた菜の花。こんな風景に生命力を感じ 元気が出てくる。頑張って笑顔で生きよう!

(宮)

相田みつを詩集より

ぐさるこぼしたって  
いかに  
弱音を吐いたって  
いかに  
人間だもの  
たまには涙をみせ  
たていかに  
生きているんだもの  
by 相田みつ